

北海道知事 様

提出者

住 所 名寄市西3条南6丁目25-1

氏 名 株式会社 西條
代表取締役 西條敬弘

北海道地域商業の活性化に関する条例第25条第1項（附則第4項）の規定により、次のとおり地域貢献活動計画書を提出します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	株式会社西條 名寄店
所在地	北海道名寄市西4条南8丁目1
敷地面積	12,312㎡
店舗面積の合計	8,297㎡
延べ床面積	19,390㎡
主要（出店予定）小売店舗	(株)西條
その他の（出店予定）小売店舗	ツルハ、黒田グリーン開発、メガネプリンス等
小売店舗以外の施設の種類の種類	飲食店、美容室、サービス
集客予定区域（市町村）	名寄市、下川町、西興部村、興部町、美深町、音威子府村

2 地域貢献活動の実施に関する計画

項目	活動内容	実施時期	具体的な取組
	別紙のとおり		

3 地域貢献活動の担当者

所属名	株式会社西條 経営企画業務開発室
職・氏名	取締役室長 木曾輝範
電話番号等	01654-2-3001

<担当者連絡先>

所属名	株式会社 西條 経営企画業務開発室
職・氏名	取締役室長 木曾輝範
電話番号	01654-2-3001
電子メールアドレス	Akinori_kiso@websaijo.jp

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置する場合は、「提出者」欄は、連名で記載すること。

2 「2 地域貢献活動の実施に関する計画」は、条例第10条の規定により知事が策定する地域貢献活動指針にのっとり記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

2 地域貢献活動の概要

項 目	地域貢献活動の内容 (※1) (24年9月1日～27年8月31日)	実施時期	数値目標 (※2)	取組区分 (※3)		地域貢献活動の実施状況 (※4) (平成～年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
① 商店街、商店街連絡協議会、商工会議所・商工会等への加入	・昭和35年名寄商工会議所に加入 ・昭和56年7区町内会加入				○ ○	
② 中心市街地活性化の取組への協力	・商店街で行うイベント等の協力要請に対して出来る範囲で対応する。	随時	要請に基づき			
③ 地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	・各小、中、高等学校行事(店舗見学等)の協力。 ・商工会議所、各団体主催の行事要請に対して協力	随時 毎年	継続 継続		○ ○	
④ 地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	・市民のサークル活動の発表会、展示など要望があれば場所の開放。	随時	継続		○ ○	
⑤ 地域住民との協会の場の設置	現状特に計画はありません。					
⑥ 地域貢献担当窓口の設置	上記「担当窓口」のとおり設置					
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
① 地域企業や道内企業との取引促進	道内企業(食品)との取引額構成比約85%で推移。地産地消を目的に地場取引先を促進する。	随時	(道内企業食品)85%以上		○	
② 地域及び道内の事業者のテナント入居促進	地元事業者4社入居。今後も入居条件緩和により推進する。	随時	継続		○	
③ 道産品の積極的な販売、PR、需要拡大に向けた情報提供	・販促企画味のふるさと便により道産品を年3回PR実施。 ・当社、ホームページで道産品をPR。	3月・5月・9月 随時	継続 毎日継続		○ ○	
(3) 地域雇用の確保						
① 地域及び道内からの雇用の推進	・地域雇用の促進実施中。 現状地域雇用率88.6% 道内雇用率98.9% ・新卒者新規雇用について道内各高校、大学を優先し求人活動を実施。	随時 高校9月～11月 大学2月～8月	継続 継続		○ ○	

②安定的雇用の確保	今後も継続して雇用していく	随時	継続		○	
③障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	・障害者雇用 6名 現在も雇用促進中。 ・高齢者雇用 11名 今後も継続推進。	随時 随時	継続 継続		○ ○	
④ゆとりある勤労者生活の確保（週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進）	・月間残業時間（個人）30時間以内を目標に管理徹底。	毎月	毎月残業時間30時間超え0人		○	
⑤従業員の職業能力開発の推進	・フォローアップ研修の実施 ・各種技能資格取得の推進。	年1回 随時	継続		○ ○	

(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	・営業時間外の駐車場の閉鎖 ・警備員による定時巡回。	毎日 毎日	毎日継続 毎日継続		○ ○	
②緊急時の物資の提供	・平成20年3月名寄市と協定締結	必要時	要請に基づき		○	
③災害時における緊急避難場所の提供	・駐車場の提供。	必要時	要請に基づき		○	
④災害時におけるボランティア活動への支援	・名寄市との協定締結は無いが出来る範囲で協力。	必要時	要請に基づき		○	
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	・食品トレー、牛乳パックの店頭回収。	毎日	毎日継続		○	
②環境美化対策の実施	・店舗周辺清掃実施。	毎日	毎日継続		○	
③エネルギー対策の実施	・チームマイナス6%へ参加 (室温夏季28℃ 冬季20度設定)	毎年	継続		○	
④ISO14001の導入など環境全般への配慮	・企業として導入について検討。	適時			○	
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	適正に事前情報開示。	必要時			○	
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	他店舗への異動を含め、最大限の努力により雇用の確保を努める。	必要時			○	
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	最大限の努力を行う。	必要時			○	
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	法令と条例を遵守していく。	必要時			○	
(7) その他まちづく						

りへの協力						
①市町村等が進める交通対策への協力	・法令、条例を遵守して協力をしていく。	随時	継続		○	
②地域における魅力ある景観形成への配慮	・自治体の条例を遵守していく。	随時	継続		○	
(8)その他地域貢献に関する取組						
※5 地域青少年育成	平成3年に当社出店地域を対象とし(和寒町以北の上川北部地方及び宗谷地方)、前会長西條忠雄記念育英基金を設立し現在運用中。 年間12万円の援助と返還義務無し。(別紙参照)	毎年	継続		○	

※1 届出日から3営業年度の間実施する地域貢献活動の内容をそれぞれ記入願います。

※2 数値目標には、設定可能なものはできるだけ記入願います。

※3 取組区分については、今後新たに実施するものは「新規」欄に、これまでも実施してきたものには「継続」欄に○印を記入願います。

※4 実施状況報告の際に記入願います。(例：1年目：18年度、2年目：18～19年度、3年目：18～20年度)

※5 その他の取組については、適宜、項目を設定の上、記入願います。